

ポスト「京」で重点的に取り組むべき社会的・科学的課題についての 検討委員会(第1回)議事報告

- 1.日時 平成26年4月4日(金) 15:00~7:00
- 2.場所 文部科学省 3階 3F1 特別会議室
- 3.委員 小宮山宏主査(三菱総合研究所)、土居範久主査代理(慶應義塾大学)
内山田竹志(産応協運営委員長)、大隈典子(東北大学)、
城山英明(東京大学)、住明正(国立環境研究所)、
関口和一(日本経済新聞社)、滝澤美奈子(科学ジャーナリスト)、
土井美和子(東芝)、林春男(京都大学)、平尾公彦(計算科学研究機構)

3.議題

- (1)ポスト「京」で重点的に取り組むべき社会的・科学的課題についての
検討委員会設置について
- (2)ポスト「京」プロジェクトについて
- (3)将来の HPCI システムのあり方の調査研究(アプリケーション分野)からの報告
- (4)関係府省庁における計算科学技術に対するニーズについて
- (5)国民からの意見募集について(4/10 告知⇒提出期限 5/12)
 - 社会的・科学的課題の概要
 - 課題解決に向けた施策の具体的内容
 - 課題解決による効果
- (6)今後の進め方について
 - ・第2回平成26年5月30日8(金)午後3時から午後5時
 - ポスト「京」の社会的・科学的課題の考え方
 - アプリケーションの研究開発体制について
 - ・第3回平成26年6月19日(木)午後3時から午後5時
 - ポスト「京」の計算資源配分の考え方
 - ポスト「京」の社会的・科学的課題の取りまとめ案
 - ・第4回平成26年7月24日(木)午後4時から午後6時
 - 報告書取りまとめ

※委員会の議事録は以下の URL で公開。

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shinkou/035/giji_list/index.htm

第8回実行委員会開催(4/10)

- 1.平成26年度実行委員会委員の確認⇒委員の交代/新委員の参加等の自己紹介
[報告事項]
- 2.海外事例調査の最終とりまとめ結果報告
調査した成果を会員並びに関係者への周知を行う。⇒第29回スパコンセミナーで報告するとともに、引き続き平成26年度事業活動に展開する。
- 3.文部科学省「ポスト「京」で重点的に取り組むべき社会的・科学的課題についての検討委員会(仮称)」第1回報告
 - * 企画委員長が中心になってタスクフォースによる対応、何から何を整理すべきか? ⇒ 審議・手順プログラム案の展開。
4/14に第一回タスクフォースを開催。
- 4.HPCI コンソーシアムの状況概要報告⇒理事交代による選挙等
[審議事項]
- 5.平成25年度活動報告案の確認⇒活動到着点を追記。

6. 平成 26 年度活動方針、審議内容等の確認

7. 活動計画の進め方について

-運営委員会 5 月会議(第 14 回)での平成 26 年度活動計画案の承認、12 月会議(第 15 回)で平成 26 年度活動成果の到達点の承認-

〈〈お知らせ〉〉

ポスト「京」(エクサスケールスーパーコンピュータ)で重点的に取り組むべき社会的・科学的課題に関する意見募集の実施について

ポスト「京」(エクサスケールスーパーコンピュータ)で重点的に取り組むべき社会的・科学的課題に関する意見募集を実施しますので、お知らせします。

[趣旨]

文部科学省研究振興局では、我が国を取り巻く社会的・科学的課題の解決に貢献するため、2020 年までにスーパーコンピュータ「京」の 100 倍の計算性能の実現を目標としたエクサスケールスーパーコンピュータの開発に向け、世界を先導する成果を創出できるアプリケーションソフトウェアとハードウェアの一体的な開発に今年度より着手します。

スーパーコンピュータを活用して解決が期待できる問題は、基礎科学から産業利用まで幅広いものですが、ポスト「京」は国家基幹技術として国家的に解決を目指す社会的・科学的課題に優先的に取り組み、世界を先導する成果を創出することが期待されます。

このため、ポスト「京」で重点的に取り組むべき社会的・科学的課題について、皆様からの意見を広く募集します。

[実施期間]

平成 26 年 4 月 10 日～平成 26 年 5 月 12 日

タスクフォースの設置と第 1 回開催(4/15)

0. 委員構成: 樫根企画委員長、木槻企画副委員長、伊藤実行委員長、滝本実行副委員長、梅谷企画委員、茂本実行委員、石田(雅)実行委員、高原実行委員ほか

1. 目的

本年度より文部科学省「ポスト『京』開発プロジェクト」が本格的に開始したことを受け、同省では、「ポスト『京』」で重点的に取り組むべき社会的・科学的課題についての検討委員会(産応協からは内山田委員長が参画。以下、「課題検討委員会」)を設置。また、今夏には同省 H P C I あり方 WG の後継 WG が立ち上がり、ポスト「京」のシステム構成についての評価・決定がなされる見込みである。

産応協としても、この機会を捉え、産業界ユーザ・コミュニティ代表として意見を取りまとめ、H P C 産業利用のあり方や利用促進の施策を政府及び関係機関へ提言していく必要があり、そのためには機動的な対応が求められることから、本タスクフォースを設置する。

2. 検討事項(案)

当面は、内山田委員長が参画する課題検討委員会に対する提言、及び同委員会にて募集中のパブコメ対応等について検討を行うが、その後も継続的にポスト「京」を初めとする将来の H P C I の利用環境等について検討、提言をまとめるとともに、政府及び関係機関に働きかけていく予定。

このため、今回は、4/10 告知された文部科学省からの意見募集に対する産応協からの意見提出を行うこととした。特に産業界からの要望について討論を行った結果を整理し、5/8 開催する運営委員会に報告承認を得て、提案内容の提出を行うこととした。

<TCCI 活動案内>

TCCI における

「ポスト京に向けた計算分子科学の課題」検討会

4月1日(火)自然科学機構岡崎コンファレンスセンター中会議室において、TCCI における「ポスト京に向けた計算分子科学の課題」検討会が開催された。また、ポスト京に向けた産業界の動きについても大変興味を持っており、検討がなされた。

第14回 CMSI 神戸ハンズオン: FU チュートリアル 開催案内

開催日時: 2014年4月28日(月)13:00~17:30

場所: CMSI 神戸拠点 (理化学研究所・計算科学研究機構・5階501号室)

受講人数: 8名(先着順)

講師: Dmitri G. Fedorov (産業技術総合研究所)、北浦和夫 (神戸大学)

受講料: 無料

計算物質科学イニシアティブ (CMSI) が主催する新規開発のソフトウェア FU の構造モデリング機能の説明と実習を行います。実習では、光合成反応中心タンパク質複合体 (PSII) の構造モデル作成を行います。巨大・複雑なタンパク質複合体の、QM/MM や QM 計算のための初期構造データの作成に興味をお持ちの方の参加を歓迎。

ポスト京に向けた TCCI インフォーマル研究会の開催案内

-社会的な貢献を考えた計算分子科学の研究課題;5年後を見据えて-

平成26年度の予算としてポスト京 (エクサスケール・コンピュータ) の開発の予算が付き、理研 AICS が中心となり開発が始まっております。ポスト京についてもアプリケーションが重要なため、ハードの開発開始と併せて、取り組むべき社会的・科学的課題の選定が始まります。昨今この流れが急速に進んでおり、化学・分子科学の将来においてもきわめて大きな影響を与えると考えられる動きが、国のレベルで進んでいます。

TCCI では、次世代の研究環境を高いレベルで整備しておくことも一つの役割ではないかと認識しており、組織としての残り2年間にはそれに関わる作業のお手伝いをしていく責任を感じています。それは、次世代の研究者の研究課題やあり方に直接方向性を出す、あるいは、TCCI が調整して研究課題の応募に当たる、などというものでは全くありません (研究課題への応募は各研究者個人あるいはグループで為される方向になるだろうと思われ、それに対して TCCI が何かする、と言うことはありません)。先生方と「学生」の研究環境を含めて、研究の「場」は自ら高めていくものであると同時に、TCCI としては、次世代によってなされるであろう自発的な研究環境の構築のきっかけが提供できればと考えています。

このような考え方にに基づき、今回のインフォーマル研究会を行います。日程上、皆様のご都合をお伺いする余裕がなく誠に申し訳ありませんが、是非、ご参加の程よろしくお願い致します。

主催: 分子科学研究所 計算分子科学研究拠点

日時: 2014年5月21日(水)10:00-18:25

場所: 名古屋大学 E S ホール、〒464-8602 名古屋市千種区不老町

参加費: 無料

講演プログラム&参加登録: 以下のホームページより参加登録受付中

<http://tcci.ims.ac.jp/tcci/>

参加お申込締切: 2014年5月16日(金)



第 9 回企画委員会開催(4/23)

[報告事項]

1. RIST との共同事業「産業利用実態調査」の最終報告について
2. HPC 産業利用スクール実践コース（反応流体）開催報告

[審議事項]

3. 第 14 回運営委員会の議案について

運営委員会開催予定：平成 26 年 5 月 8 日（木） 15 時～16 時 30 分

(1) 前回(第 13 回)運営委員会議事録の確認について（報告事項）

(2) 新規加入会員及び委員の交代について（報告事項）

(3) 2013 年度活動報告案について（審議事項）

(4) 2014 年度活動計画案について（審議事項）

①課題 1:ビジョン策定/ロードマップ整備/新規テーマ提案等に関する事業

②課題 2:施策モデル利活用課題等の研究に関する事業

③基盤づくり:コミュニティ・人材育成と普及啓発、意見集約・提言。情報共有・発信

(5) 2014 年度活動予算案について（審議事項）

(6) 会員種別の整理について（審議事項）

(7) HPC I コンソーシアム活動状況について

4. 文科省の「ポスト『京』で取り組むべき社会的・科学的課題」に関するパブリックコメントへの対応について(意見書)

第 14 回運営委員会開催案内

・日時：平成 26 年 5 月 8 日(木) 15 時より 16 時 30 分

・場所：トヨタ自動車(株)東京本社 会議室

・審議／報告事項：

第 1 号議案 前回運営委員会議事録について

第 2 号議案 正会員入会／運営委員交代等について

第 3 号議案 2013 年度事業活動報告案について

第 4 号議案 2014 年度事業活動計画案について

第 5 号議案 2014 年度予算案について

第 6 号議案 会員区分の整理について

第 7 号議案 文部科学省へのパブリックコメント意見書提出について

第 8 号議案 「産業利用実態調査」の最終報告について

第 9 号議案 HPCI コンソーシアムの活動状況について

今後の予定

5/8 第 14 回運営委員会開催

5/15 第 2 回タスクフォース開催

5/21 第 2 回 HPC ものづくりワークショップの開催

6/25 第 9 回実行委員会開催

6/26 第 29 回スパコンセミナー開催

[産応協事務局]

事務局は「虎ノ門」に設けておりますので、お問い合わせをお待ちしております。

スーパーコンピューティング技術産業応用協議会

事務局 滝口、清

電話 03-6435-5425 Email:icscp@nifty.com